

【品質方針書】

当社を取り巻く外部の課題は、国土強靱化のための土木構造物などの社会インフラの整備、自然災害で損傷を受けた土木構造物などの社会インフラの早急な復旧、老朽化した道路法面・砂防ダム・橋梁などの社会インフラの維持・補修など社会インフラを限られた予算で整備することである。

当社の内部の課題は、この外部の課題に対して、社会に貢献できる技術力、組織力、迅速な対応力の維持および向上である。

当社の品質マネジメントシステムに密接に関連する利害関係者は、当社が提供する建設コンサルタント業務、地質調査業務の成果を利用して施工する会社、並びに成果に従って施工される土木構造物などの施工現場周辺の住民、及び業務が実施される地域の住民、関連する規制当局である。

これらの利害関係者のニーズと期待は、高い品質の地質調査成果及びこの地質調査成果に基づき施工される社会インフラの施工時の生活環境への影響の低減である。

よって、品質方針はこれらに基づき下記のとおりとする。

【品質方針】

高い技術力と迅速な対応で、顧客感動・満足を提供する

■実施事項

- 顧客のニーズの確実な把握と伝達を行う
- 専門技術に裏付けられた技術提案と施工に努める
- 事故・苦情の根絶に努める
- 業務の効率化・省力化を図り、品質の向上とコスト削減に努める
- 適用される要求事項を満たす

これらを達成するため、品質マネジメントシステムの有効性を継続的に改善する

2020年4月1日
協和ボーリング株式会社
代表取締役 佐藤 宗弘